

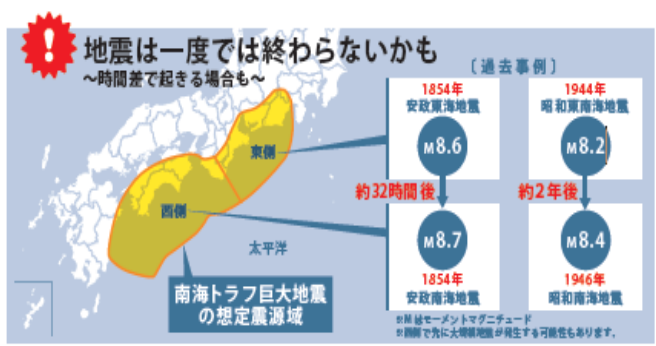
# 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたら！

南海トラフ沿いの地域におけるマグニチュード8～9クラスの地震（いわゆる「南海トラフ地震」）の**今後30年以内の発生確率は70%～80%**とされています。

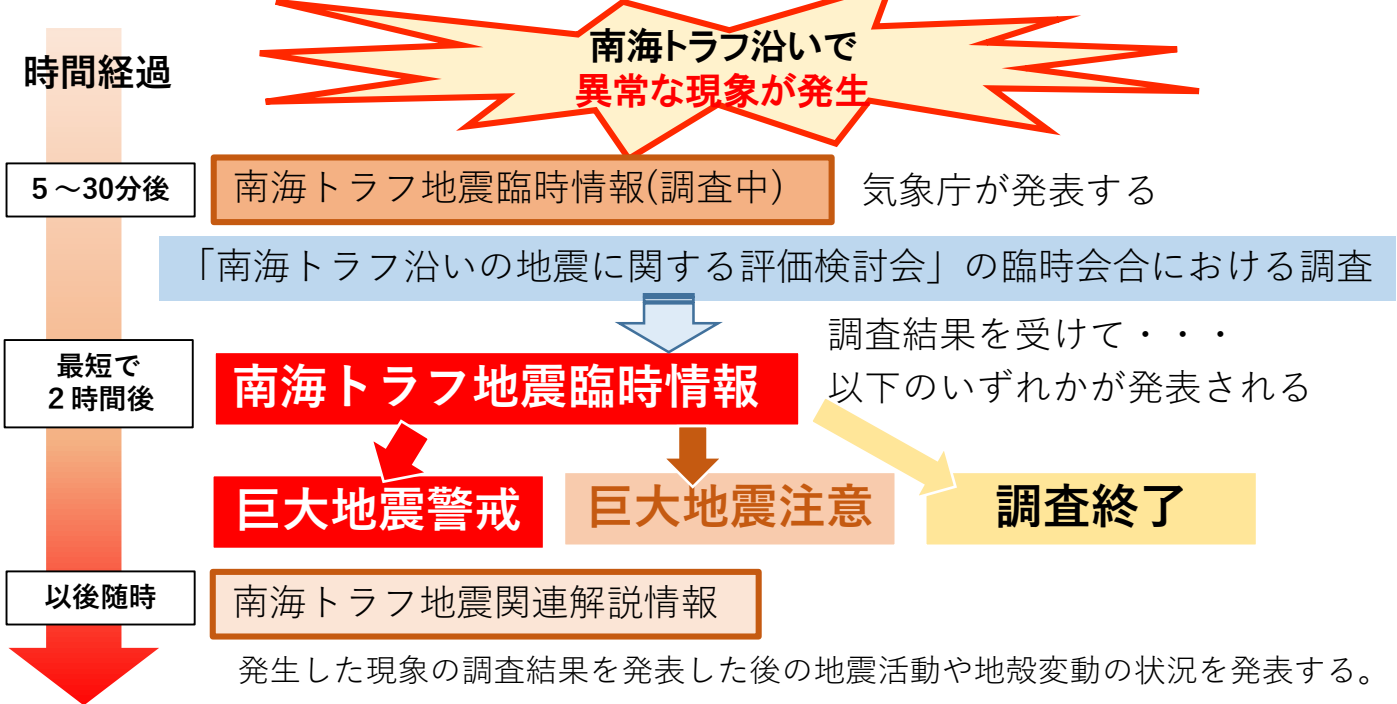
第3次長野県地震被害想定調査(平成27年3月)において、長野県内では最大震度6強の揺れが発生し、最大で死者数180人、建物被害（全壊・半壊合計）約2万3千棟、避難者数が約6万人と想定されています。町内もまた最大震度6強が想定されるため、「南海トラフ地震防災対策推進地域」（県内34市町村）に指定されています。

## 「南海トラフ地震臨時情報」とは？

南海トラフ沿いでは、過去に大規模地震が時間差で発生するといった事例がありました。このため、南海トラフ地震対策については、特に大規模かつ時間差で発生する地震等に備えた対策が必要であり、南海トラフ沿いで地震等の異常な現象が観測された場合、**国、地方公共団体、企業、住民等が防災対応をとりやすくすることを目的とし、「南海トラフ地震臨時情報」の運用が令和元年5月31日から開始されました。**



## 「南海トラフ地震臨時情報」の基本的な流れ



## 「南海トラフ地震臨時情報」発表時に取るべき対応

	巨大地震警戒	巨大地震注意	調査終了
(最短) 2時間程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃からの地震への備えの再確認</li> <li><b>揺れを感じたら直ぐに避難</b>できる準備</li> <li>地震発生後の避難では間に合わない可能性のある住民は<b>事前避難</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃からの地震への備えの再確認等</li> <li><b>揺れを感じたら直ぐに避難</b>できる準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。</li> </ul>
1週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃からの地震への備えの再確認等</li> <li><b>揺れを感じたら直ぐに避難</b>できる準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。</li> </ul>	
2週間	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う。</li> </ul>		